

## 官民対話検討事案概要書

項目	記入欄	
1. 団体名	山口県	
2. 事業名	山口きらら博記念公園交流拠点化事業	
・事業内容 ※事業の内容をご記入下さい	・幅広い世代が集い交流し、県民の活力の創出・発信の場にふさわしい拠点となるよう交流拠点施設としての整備を推進 ・アウトドアツーリズムの核となる施設として再整備	
・事業実施で重視する点	民間事業者の経営ノウハウを生かした公園の新たな利活用に向けた施設の整備運営により、交流の拡大を目指す。 アウトドアツーリズムの核となる施設として整備する。	
・事業の種類 ※該当する番号に○(複数可)	①. 新設                  2. 建替え                  ③. 改修                  4. 管理運営のみ ⑤. 公有地活用                  6. 包括委託 7. その他（                                  ）	
・施設等の用途	都市公園	
3. サウンディングの目的	山口きらら博記念公園の交流拠点化、集客拠点化に向けた民間事業者の意欲的なアイデアをお聞きたい。	
4. 事業対象地の概要		
① 所在地(交通情報含む)	山口市阿知須きらら浜（最寄り駅：ＪＲ宇部線阿知須駅）	
② 敷地面積	約１３０ha	
③ 土地利用上の制約	都市公園（広域公園）	
④ 所有者	山口県	
⑤ 周辺施設等	道の駅きららあじす・きらら浜自然観察公園	
⑥ 対象地周辺の一般的なイメージ	県央部にある山口市の南部、瀬戸内海に面する絶好のロケーションを有する県立都市公園で、山口きらら博、山口ゆめ花博、山口国体や西日本最大級の音楽フェスが開催されるなど、イベントで賑わう公園のイメージがある。	
⑦ その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)	新幹線駅（ＪＲ新山口駅）から車で約１５分、空港（山口宇部空港）から車で約２０分とアクセス性が良く、約９，０００台の駐車場を有している。  水泳プールは、屋内５０メートルプールを有しており、全国レベルの大会が毎年開催され、東京オリンピックではスペイン代表の合宿地にも選ばれるなど、高機能の施設である。	
5. 対象施設の概要		
5-1. 建物	既存	整備後(予定)
① 施設名称		
② 施設の延床面積		
③ 建物の構成(構造、階数)		
④ 主な施設の内容、導入		

機能		
⑤ 運営状況 (運営主体、事業手法等)		
⑥ その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)		
5-2. インフラ系 (上下水道、道路等)	既存	整備後(予定)
① 施設名称		
② 規模、能力 等		
③ 運営状況 (運営主体、事業手法等)		
④ その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)		
6. 事業環境		
① 人口、高齢化率	人口 1,328 千人、高齢化率 35.0% (令和 3 年 10 月 1 日)	
② 対象地周辺の人口構成	阿知須地域人口 9,382 人 (令和 5 年 5 月 31 日推計) 年少人口 14.43%、高齢人口 30.10% (令和 5 年 5 月 31 日推計)	
③ 市民意見等	一般県民参加型のワークショップを開催し聴取する	
7. 事業関連		
① 現状及び課題	<p>本事業は、令和 4 年 12 月に策定した「やまぐち未来維新プラン」に基づき、取り組むものであり、令和 5 年度は基本構想を策定することとしている。構想策定においては、一般県民から意見を聴くワークショップの開催をはじめ、実証実験、サウンディング調査を実施して得られた意見を参考にしながらとりまとめる。</p> <p>また、山口ならではの「アウトドアツーリズム」の創出については、本県の強みである豊かな自然を最大限活かし、アウトドアに着目した新たなツーリズムを協力で推進することとしている。</p> <p>・令和 4 年度に、「インクルーシブパーク社会実験」「自転車利用環境創出実証実験」を実施済み。</p>	
② 目的、考え方・基本方針	「やまぐち未来維新プラン」に掲げる「山口きらら博記念公園を拠点とした県民の活力の創出・発信」	
③ 前提条件		
④ 事業スケジュール(案)	<p>令和 5 年度：サウンディング調査、基本構想策定 キャンプ、アーバンスポーツ、モビリティに関する 実証実験を実施</p> <p>令和 6 年度：民間事業者公募、県実施施設の整備</p>	

